

米道ふたつ

ミニライスセンター完成



このたび、梅内白岩悪戸に町で初めてのミニライスセンターが完成しました。これは、町内の有明会社「米道（まいど）ふたつ」が農林水産省の補助を受けて建設したもので、水田40ヘクタール分の籾の乾燥・調製が行える施設です。

米道ふたつは、櫻庭文行さん（悪戸）、畑山悦雄さん（外面）、桜田善仁さん（切石）の3人が、ミニライ

スセンター建設に着手するにあたり、今年2月に設立した会社で、ミニライスセンターでの籾の乾燥調製のほか各種農作業受託を主な業務としています。農業者の高齢化と後継者不足が深刻化し、地域農業を守り育てる担い手が求められてきました。また、農業経営には企業経営の感覚・手法が求められていることから、

「米道ふたつ」の3人は、今後の地域農業の新たな可能性の開拓につながるものと期待されます。

「米道ふたつ」の3人は、この施設を中心に、地域での高品質米生産と生産コストの低減に貢献し、「二ツ井の米づくり」を維持・発展させていきたいと意欲を語っていました。ミニライスセンターは、さつそくこの秋から稼動しています。

施設規模

総処理量 217トン
（玄米）

平均荷受量 21・6トン
（生籾）

設備の概要

遠赤外線型乾燥機（53石×5基）

放冷タンク（53石×5基）

籾摺機（ライスセンター用6インチ）

石抜き機

良食味米に仕上げる遠赤外線型乾燥機を導入
従来どおりの紙袋出荷に加え、らくらく出荷のフレコン対応も可能



～TVチャンピオン二ツ井ロケ～ 「ログハウス職人選手権」放映日決定！

ABS秋田放送により10月31日（日）12:00～13:24



最終審査のため作品を見て回る審査員に説明をする出場選手

一番気に入った作品に次々と投票をする100人の町民審査員



7月6日～12日の日程で二ツ井町で撮影ロケを行ったテレビ東京の人気番組「TVチャンピオン」ログハウス職人選手権」が10月31日にABS秋田放送で放映されます。全国の複数の候補地から秋田杉の産地である二ツ井町が会場に選ばれ、撮影が行われたものです。番組には町内の風景や町民100人の審査員をはじめ、各会場で様々な形で協力をいただいた多数の町民も登場します。